

JTU男子スーパースプリント特別大会 (2019/宮崎)

アスリートガイド

開催日：2019年4月14日

場所：宮崎県シーガイア・フェニックスリゾート
一ツ葉海岸特設会場

2019年4月13日版



大会概要

JTU男子スーパースプリント特別大会 (2019/宮崎)

* 2019ITU世界ミックスリレーシリーズ代表選手選考評価対象大会

- [1] 開催日：2019年4月14日(日)
 - [2] 会場：宮崎県シーガイア・フェニックスリゾート (NTC競技別強化拠点)・一ツ葉海岸特設会場
 - [3] 競技形式：スーパースプリント (SSP)
- * スイム300m、バイク7.2km、ラン2km (予定)
- * 第1レース：個人タイムトライアル
- * 第2レース：通常レース形式

- [4] スケジュール (予定) :
- 07:00 選手受付
 - 07:30 競技説明会
 - 09:00 タイムトライアル1組
 - 09:30 タイムトライアル2組
 - 10:00 タイムトライアル3組
 - 10:30 タイムトライアル4組
- * 各組時間差スタート
- 13:00 第2レーススタート

- [5] 出場対象選手 (優先順) : 最大20名を基本とする
- 1) 2019年第2期JTUElite強化指定B指定以上
 - 2) 2019年第2期JTUElite強化指定C指定 かつ 2018年度強化記録会突破選手
 - 3) 2019年第2期JTUElite強化指定C指定 かつ ITU世界ランキング上位選手 (2019年3月18日現在)

[6] 開催目的と評価

2019年ITU世界ミックスリレーシリーズ (MRS) 及びITU世界ミックスリレー選手権 (MRC) と、アジアミックスリレー選手権の出場選手推薦に係る評価※1) を目的とする。

MRS及びMRCへの推薦は、男子特別大会 (本大会) の結果とITU公式大会出場推薦基準※2) 記載のITU・ASTC・JTU公式大会の結果及び内容、大会レベル (グレード) を評価に加えて選出を実施。

本大会における各レースの順位に基づきポイントを付与する。

第1レース (個人タイムトライアル) と第2レースのポイントの合計が高い選手を評価する (*具体的なポイント配分は後日発表)。

上位選手が落車、パンクなどの不可抗力に見舞われた場合は審議とする。

選手が同ポイントとなった場合は、個人タイムトライアル上位選手を評価する。

体調不良に基づく不参加、結果に対しては特別な配慮は行わない。

- [7] 定員と参加申込
- * 定員：20名を基本とする。
 - * 参加費：15,000円 (税込)
 - * 宿泊・交通費は自己手配
 - * 保険はJTUが大会補償プログラムに加入 http://www.jtu.or.jp/insurance/index_event.html
- * 参加申込期間：2019年3月7日 (木) ~3月20日 (水)
- * 参加申込サイト http://www.jtu.or.jp/register/entry_elite.html

[8] 宿泊手配

シーガイア・ラグゼーツ葉・コテージヒムカに特別価格で予約可能。

・担当：(株)日本旅行 宮崎支店
室住良 (ryo murozumi) mailto:ryo_murozumi@nta.co.jp
TEL : 0985-24-5255

※1) ミックスリレーに適應できる競技力 (各走者に特筆して求められる能力) は第32回オリンピック競技大会 (2020/東京) トライアスロン競技日本代表選手・選考基準P5を参照
<http://www.jtu.or.jp/news/2018/pdf/2020Tokyo-Olympic-JTUcriteria.pdf>

※2) 2019年ITUトライアスロン公式大会JTU出場推薦基準
<http://www.jtu.or.jp/news/2018/181226-5.html>

スケジュール

時間	内容	場所
06:00	実施検討委員会	本部テント
07:00-07:20	選手受付	本部テント
07:30-08:00	競技説明会	本部テント
07:00-08:45	トランジションオープン * 競技説明会時、一時閉鎖	トランジションエリア
08:00-08:45	スイムウォームアップ	スイム会場
08:45-11:00	交通規制	バイクコース
08:50	1組最終受付 * スタート10分前集合	スイム会場
09:00-09:30	タイムトライアル1組	コース
09:20	2組最終受付 * スタート10分前集合	スイム会場
09:30-10:00	タイムトライアル2組	コース
09:50	3組最終受付 * スタート10分前集合	スイム会場
10:00-10:30	タイムトライアル3組	コース
10:20	4組最終受付 * スタート10分前集合	スイム会場
10:30-11:00	タイムトライアル4組	コース
12:00-12:45	スイムウォームアップ	スイム会場
12:45-13:30	交通規制	バイクコース
12:50	最終受付 * スタート10分前集合	スイム会場
13:00-13:30	第2レース	コース
13:30	閉式	

諸注意

1) 前日練習について

- ・交通規制がかかりません。道路交通法遵守のうえ行なってください。
- ・スイムコースでの試泳禁止。
- ・バイク練習の際は、ヘルメット着用義務。
- ・公園内での練習の際は、他利用者の妨げにならないよう譲り合って利用ください。

2) 当日のウォーミングアップについて

- ・今大会は、最低限度の人員で運営しております。当日のウォーミングアップについても道路交通法遵守ならびに他利用者の妨げにならないよう準備をお願いします。

3) ラグゼーツ葉、コテージヒムカ周辺の交通規制について

- ・4月14日(日)08:30~12:30の時間帯がラグゼーツ葉、コテージヒムカ周辺が交通規制に入るため車両通行不可となります。車輜で移動する選手は予めご了承のうえ会場へお越しください。

4) 公式プールトレーニング

場所: フィットネス ツ葉

<https://seagaia.co.jp/facilities/lh/service/79>

次の時間帯は、無料で利用可能。()のレーン数を、トライアスロン選手占有レーンとして利用できます。

4月10日(水)0800-1000(3レーン)

4月11日(木)0800-1000(3レーン)

4月12日(金)0800-1000(3レーン) / 1500-1700(1レーン)

4月13日(土)0800-1000(3レーン) / 1500-1700(1レーン)

スタートリスト

<男子>

2019.4.11現在

bib	氏名	ふりかな	所属	T.T. Group	年齢	YOB
1	古谷純平	ふるや じゅんぺい	三井住友海上/東京	1	28	1991
2	小田倉真	おだくら まこと	三井住友海上/東京		26	1993
3	細田雄一	ほそだ ゆういち	博慈会/東京		35	1984
4	北條巧	ほうじょう たくみ	博慈会/東京		23	1996
5	佐藤錬	さとう れん	福井県スポーツ協会/福井		24	1995
6	大谷遼太郎	おおたに りょうたろう	セガサミーホールディングス/東京	2	29	1990
7	ニナーケンジ	になー けんじ	NTT東日本・NTT西日本/山梨		26	1993
8	石塚祥吾	いしつか しょうご	日本食研/愛媛		30	1989
9	山本康貴	やまもと こうき	AS京都/京都		23	1996
10	安松青葉	やすまつ あおば	日本体育大学		22	1997
12	吉川恭太郎	よしかわ きょうたろう	早稲田大学・ロンドスポーツ/東京	3	19	2000
13	望月満帆	もちつき みつほ	トーションパートナーズ・チームケンズ/山梨		19	2000
15	渡部晃大朗	わたなべ こうたろう	カンパニオ/千葉		25	1994
16	阿部有希	あべ ゆうき	タカマコンペティションプロダクト/福島		26	1993
17	谷口白羽	たにぐち しるば	トヨタ車体/愛知	4	25	1994
18	鋤崎隆也	すきざき たかや	さわかみホールディングス/千葉		25	1994
19	新田城二	にった じょうじ	社会医療法人関東会佐賀関病院/大分		25	1994
20	浅海健太	あさかい けんた	神奈川県トライアスロン連合		25	1994
21	榊原利基	さかきばら としき	神奈川県トライアスロン連合		25	1994

* 年齢表記は12月31日現在

<最新版>

http://www.jtu.or.jp/news/2019/pdf/20190414supersprintspecialevnt_startlist.pdf

ポイントについて

本大会における各レースの順位に基づきポイントを付与する。第1レース（個人タイムトライアル）と第2レースのポイントの合計が高い選手を評価する* 選手が同ポイントとなった場合は、個人タイムトライアル上位選手を評価する。

1. ポイント付与

1.1 個人タイムトライアル（順位とポイント）

1) 20	5) 12	9) 8	13) 4	17) 0
2) 17	6) 11	10) 7	14) 3	18) 0
3) 15	7) 10	11) 6	15) 2	19) 0
4) 13	8) 9	12) 5	16) 1	20) 0

1.2 通常レース形式（順位とポイント）

1) 20	5) 12	9) 8	13) 4	17) 0
2) 17	6) 11	10) 7	14) 3	18) 0
3) 15	7) 10	11) 6	15) 2	19) 0
4) 13	8) 9	12) 5	16) 1	20) 0

1.3 各選手の両方のポイントの合計で最終結果とする。

1.4 落車、パンクなどの不可抗力に見舞われ、完走できなかった場合は審議とする。

審議の結果、やむを得ない事項と判断された場合は、別の一戦で付与されたポイントに1.75を掛けたポイントを付与し、最終結果とする。

1.5 2戦が終わって同点の場合、個人TTの結果を優先する。

1.6 本件にかかる上訴は個人タイムトライアルならびに通常レースのそれぞれ最終選手フィニッシュ後、15分以内とする。

* 体調不良に基づく不参加、結果に対しては特別な配慮は行わない。

競技規則

国際トライアスロン連合 (ITU) 競技規則、(公社) 日本トライアスロン連合 (JTU) 競技規則、大会ローカルルールを適用します。

https://www.triathlon.org/uploads/docs/itusport_competition-rules_2019.pdf

http://www.jtu.or.jp/jtu/pdf/JTU_COMPETITIONRULES_20190207.pdf

以下の項目、競技に関する事項については、JTU競技規則 ITU競技規則、大会ローカルルールを適用します。

- [1] 選手規範
- [2] ユニフォーム
- [3] トランジション

- [4] バイク及びハンドル
- [5] ヘルメット

・自転車は、ロードレーサーを基本とし、ヘルメットはJTU基準のものを使用してください。

- [6] ホイール
- [7] ホイールステーション

・オフィシャルホイールの提供は有りません。

・周回トランジション側付近、コーン内 (指定場所) に選手自身で置いて下さい。

・ホイールには、レースナンバー又は、名前、チーム名を必ず明記し、置いてください。

※競技終了後、速やかにピックアップしてください。

- [8] バイク (乗降車方法など)

・練習など競技時以外でも自転車乗車時はヘルメットを必ず着用し、交通法規を遵守してください。

・バイクコースは完全規制しますが、事故防止のため、常に前方を注意し、キープレフトを心がけてください。

・ドラフティング：個人タイムトライアル・禁止、第2レース・許可

・バイクシューズ：個人タイムトライアル、第2レースともに2周回目に入るまでに着用すること。着用とは、両足踵がシューズに入っていること。

・周回ラップ：個人タイムトライアル・なし、第2レース・あり

- [9] ペナルティ

□ スイムでのペナルティ(フォールス・スタート、ショートカット)、トランジション以降でのペナルティは、ランコース上のペナルティボックスで適用されます。

違反を行った選手のレースナンバー(黒字)と違反コード(赤字)がペナルティボックス入り口に掲示されます。ラン競技中に選手自ら確認して入ってください。違反コードは、以下のとおりです。

S = スイムでの違反/Swim Conduct

E = 用具の格納違反/Equipment Outside Box

M = 乗車ライン違反/Mount Line violation

D = 降車ライン違反/Dismount Line Violation

L = ゴミ捨て違反/Littering

V = その他の違反/Other Violations

- [10] ラン

・ランニングシューズ着用義務。

・周回遅れ対応：ラン (2周回) では DNF 適用はありませんが、周回遅れとなった選手は、先頭ランナーとの併走を避け、早い選手の走路を塞がないように走行してください。

- [11] コース等の把握

競技者は、コース及び競技環境を事前に把握し、かつ、自らの責務でコースを確認して競技するものとします。

[12] 荒天、その他の理由により、安全確保が難しいと主催者が判断した時は、競技種目の変更、距離の短縮大会の中止を決定することがある。

コース

SWIM 300M

*水温等によりウェットスーツ着用とある場合があるため、ウェットスーツは必ず持参ください。



個人タイムトライアル

- ・スタート方式:ビーチスタート
- ・各組の選手数:5名
- ・スタート時のタイム差:30秒
- ・1stブイまでの距離:145m

第2レース

- ・スタート方式:ビーチスタート
- ・一斉スタート
- ・1stブイまでの距離:145m

BIKE 7.2km (1.8km 4 Laps)



個人タイムトライアル

- ・ドラフティング禁止
- ・周回ラップなし
- ・バイクシューズ着用義務
 - * バイク2周回目に入るまでに、バイクシューズを履いていない場合タイムペナルティ10秒
 - * 着用(履いている) = 両足踵がシューズに入っている事

第2レース

- ・ドラフティング可
- ・周回ラップ採用
- ・バイクシューズ着用を義務
 - * バイク2周回目に入るまでに、バイクシューズを履いていない場合タイムペナルティ10秒
 - * 着用(履いている) = 両足踵がシューズに入っている事

コース

RUN 2 km (1 km 2 laps)



個人タイムトライアル

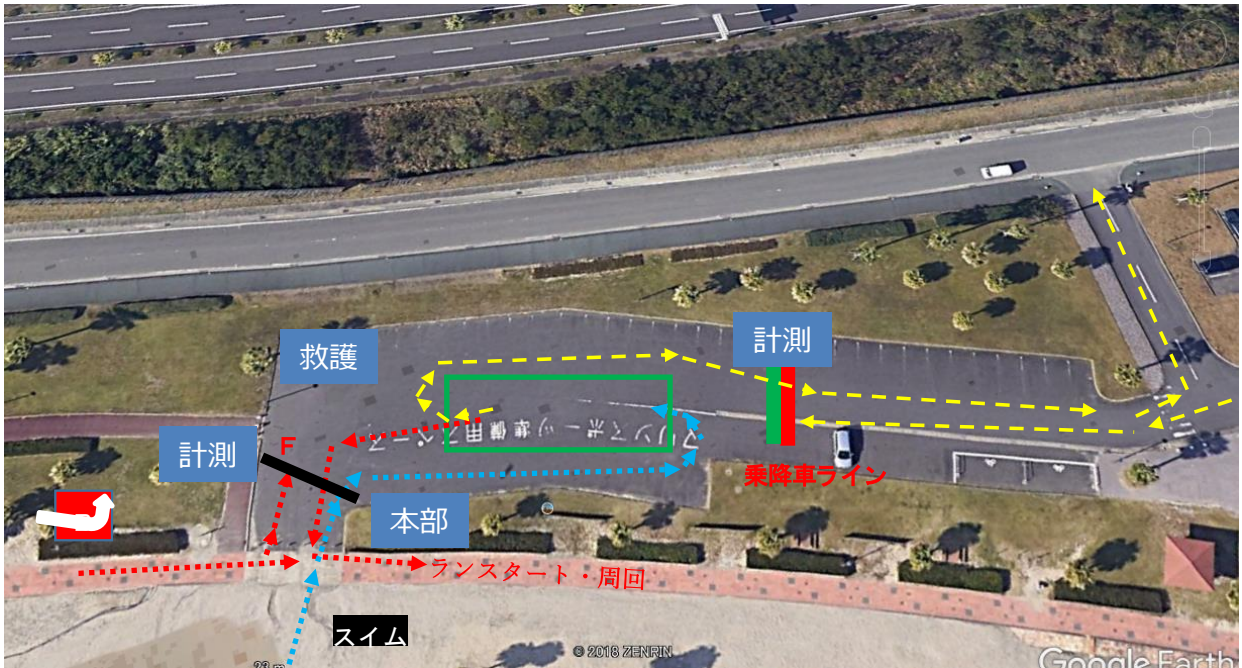
・ランニングシューズ着用義務

第2レース

・ランニングシューズ着用義務

トランジション

0414S S P トランジション周辺導線イメージ 0403



- スィムアップ導線
- バイク導線
- ラン導線